

日本社会情報学会通信

Vol.18 No.2 2003.4.1

日本社会情報学会

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 2-31-24 信田ビル

TEL 03-3795-8511 FAX 03-3795-9911

E-mail jasi@jade.dti.ne.jp

U R L <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jasi/>

* 本学会通信の掲載内容は、HPに掲載。

日本社会情報学会・理事選挙に関する公示

日本社会情報学会理事選挙管理委員会
委員長 福田 豊

本学会は、本学会理事選挙規則ならびに、平成15年度理事選挙実施要綱（平成14年11月21日理事会決定）にもとづき、本年4月1日より同7月末日までの間、下記により理事選挙を実施します。

本学会会員有資格者は、この公示にもとづき、全員、遺漏なく選挙に参加されるようお願い致します。

なお、この選挙結果については、本年7月末発行の本学会通信 Vol.18 No.3に掲載し、かつ本年10月10日開催の会員総会に報告されます。

[記]

1. 理事選挙により選出される理事は、理事選挙規則にもとづき25名とし、本年5月21日より同6月20日（同日消印有効）までの間、投票者各1名1票、無記名10名連記の郵送により選出する。
2. この投票を行う投票権者は、平成15年3月31日現在、日本社会情報学会の正会員（過年度の会費を2月末日までに滞納しているものを除く）であるものとし、個人会員については本人、団体会員については1団体につきその代表者とする。
3. この投票に関する投票要領ならびに投票用紙等の選挙書類一式は、投票開始日までに投票該当者まで郵送する。
4. 前項の投票の対象者となる理事候補者は、個人会員または各団体会員1名の登録代表者で、理事候補者として立候補した者、ならびに理事候補者推薦投票にもとづき理事会が選出した推薦候補者とする。したがって、理事候補者として立候補を希望する会員は、本年4月10日から30日までの間、当管理委員会に申し出られたく、その事務手続きについては、本学会事務局に問い合わせられたい。

推薦候補者は、本年4月10日から30日までの間に実施する、理事ならびに評議員による1名1票、無記名5名連記の郵送による推薦投票にもとづき選出する。

なお、この理事選挙に関する、問い合わせ・連絡は次の通りとする。

日本社会情報学会理事選挙管理委員会

〒154-0001 東京都世田谷区池尻2-31-24 信田ビル TEL 03-3795-8511 FAX 03-3795-9911

[平成15年度・理事選出実施要綱]

（平成14年11月21日開催理事会承認）

（目的）

第1 この要綱は、日本社会情報学会理事選出規則（以下、規則という）にもとづく平成15年度理事選出の実施につき必要な事項について定める。

（選出する理事の定数）

第2 選出する理事の定数は、規則第3条の規定にもとづく選挙による理事25名、規則第6条にもとづく会長の推薦による理事25名以内とする。

（選挙の公示）

第3 前項に規定する選挙（以下、選挙という）の実施に関する公示は、平成15年4月1日とし、会員に対する周知は、同日迄に発行する学会通信をもって行う。

（選挙管理委員会）

第4 選挙の公正な実施のため、選挙管理委員会（以下、委員会という）を置く。

委員会の構成は5名とし、委員長1名、委員4名の選出は平成15年1月 日開催の理事会で行う。

（選挙人）

第5 選挙で投票を行う選挙人は、平成15年2月末日迄に、過年度の会費を完納した正会員とし、個人会員については1人1票、団体会員については1団体につきその代表者1票とする。

団体会員は、投票を行う代表者の所属・氏名を、平成15年2月末日迄に委員会に届出、登録するものとする。

委員会は、平成15年3月末日迄に選挙人を確定し、それにもとづき選挙人名簿を作成して学会事務局に常備し、会員の閲覧に供するものとする。

(被選挙人)

第6 選挙における被選挙人は、規則第4条にもとづき、次のいずれかに該当する正会員で、かつ第5に規定する選挙人の資格を有するものとする。

- (1) 理事会に設置する推薦委員会で推薦されたもの。
- (2) 自薦による立候補者。

(被選挙人の推薦)

第7 前項(1)による推薦にあたって、推薦委員会は、次の要領による理事候補者推薦投票を実施し、これにもとづき推薦候補者を決定するものとする。

- (1) 推薦投票の投票権者は、平成15年3月31日現在の理事ならび評議員とし、1人1票無記名5名連記の投票により行い、得票数順位により40名を選出する。
但し、同一得票者があった場合には、候補者数が40名を越えても、同一得票者を候補者に加えるものとする。
- (2) 推薦投票の対象となる被投票者は、本要綱第5に規定する平成15年3月末日現在の確定選挙人名簿に記載された者とし、団体会員については、同名簿に記載された代表者とする。
- (3) 推薦投票は、平成15年4月10日より同月末日までの間、書面投票をもって実施し、同年5月9日迄に推薦候補者を決定して委員会に報告するものとする。
- (4) 推薦投票の管理は推薦委員会が行い、その実施に関し必要な事項については推薦委員会が定める。

(自薦による立候補者の届け出)

第8 本要綱第6(2)による立候補者は、平成15年4月10日より同月末日までの間に、委員会の指定した事項を、指定した様式により委員会に届け出るものとする。

(候補者名簿ならびに投票用紙の配布)

第9 委員会は、平成15年5月15日迄に、選挙人にたいし、次の各号の文書を取りまとめ、郵送により配布するものとする。

- (1) 理事候補者名簿。
- (2) 投票用紙。
- (3) 投票用紙封入用内封筒。
- (4) 郵送用専用封筒。
- (5) 投票要領。

(投票の実施)

第10 投票は、前項(2)(3)(4)により、委員会宛郵送によって行い、その期間は、平成15年5月21日より6月20日までとし、消印有効とする。

投票は、規則第3条にもとづき、1人1票・無記名10名連記とし、10名以上記載した場合には無効票とし、10名以内に候補者以外の氏名を記載した場合、ならびに姓または名のみ記載した場合には、その記載のみ無効とする。

(選挙の開票)

第11 委員会は、6月25日迄に、前項による投票を開票し、有効投票の最多数を得た者から順次、定数を満たす当選人を決定する。

末尾同票数の者があった場合には抽選とし、その方法は委員会が決定する。

(選挙結果の報告)

第12 委員会は、前項による開票が終了次第、速やかにその選挙結果を学会の会長に報告するとともに、平成15年7月開催の理事会に報告し、その承認を受け、かつ成る可く速やかに学会通信により会員に周知するものとする。

(会長推薦理事の選出)

第13 規則第6条の規定にもとづき、推薦理事25名以内の選出は、選挙による理事が決定した期日に会長職にある者が、選挙による理事当選者を除いた正会員のうちよりの指名により行い、平成15年9月開催の理事会に報告し、その承認を受けるものとする。

(会員総会の承認)

第14 会長は、次期通常会員総会に於いて、委員会に理事選挙の結果を報告させるとともに、理事選出の結果を報告し、その承認を受けるものとする。

(要綱の運用等)

第15 この要綱に定めのない事項については、適宜、委員会で決定して運用し、委員会が必要と認めた事項については、適宜、理事会に諮るものとする。

(付則)

- (1) この要綱の改正は、委員会の提案により理事会で行う。
- (2) この要綱は、平成14年11月21日より施行し、第14による通常会員総会の承認をもって廃止する。

[理事選挙管理委員会構成]

<平成15年1月23日理事会承認>

委員長 福田 豊 (企画委員会 / 電気通信大学)
委員 武藤 茂 (総務委員会 / ジャパンシステム)
刀川 真 (学術委員会 / NTTデータシステム科学研究所)
村上 幸栄 (表彰委員会 / 東京フードサービス)
平林 幹朗 (学会・事務局長)

[理事選挙実施基本日程]

- (1) 14.1.21 理事会で理事選挙実施要綱を決定。
- (2) 15.1.23 理事会で理事選挙管理委員を選出。
- (3) 15.3.7 理事会で選挙有資格者(2月末現在)を確定。
- (4) 15.4.1 選挙公示。(学会通信2号にて掲載公示)
- (5) 15.4.10~30 立候補受付、理事・評議員による理事候補者推薦投票。
- (6) 15.5.21~6.20 書面による理事選挙投票の実施。
- (7) 15.7 上旬 選挙による理事の確定。
- (8) 15.9 上旬 会長推薦による理事の確定。(次期理事会の構成確定)
- (9) 15.9.12~10.3 次期理事による次期会長の選出。
- (10) 15.10.10 通常会員総会で次期理事選出の承認、次期理事会の発足。

日本社会情報学会第18回全国大会開催要綱

第18回全国大会の開催要綱が、3月7日開催理事会において、下記の通り基本の開催内容が決まりました。

なお、具体的な詳細については、決まり次第「第18回全国大会プログラム」としてご案内させていただきます。(会員へのプログラム発送：8月初旬)

1. 日 時 平成15年10月10日(金)～11日(土)
2. 会 場 東京工科大学 東京都八王子市片倉町1404-1
3. テーマ 「メディアが結ぶ安心・信頼社会」
4. 開催日程

* 1日目 [10月10日(金)]

- ・ 10:00～10:05 開会セレモニー
挨拶 (東京工科大学)
- ・ 10:05～12:00 基調講演
 - ・ 講演(1)(大学関係者)
 - ・ 講演(2)(企業関係者)
- ・ 13:00～14:00 会員総会 *平成15年度学会賞表彰
- ・ 14:05～16:35 基調シンポジウム
- ・ 14:05～16:35 自治体ワークショップ(1)
- ・ 16:40～17:30 特別講演(著名知事)
- ・ 17:40～20:00 懇親会

* 2日目 [10月11日(土)]

- ・ 10:00～12:00 研究発表A・F 20テーマ発表
- ・ 10:00～12:00 自治体ワークショップ(2)
- ・ 13:00～17:00 研究発表G・L 20テーマ発表
- ・ 17:05～17:15 大会総括 ・会長 ・次期開催校挨拶
- ・ 17:15 閉会

5. 大会組織委員会

会長、副会長、常任委員長、常任理事、事務局長

6. 大会実行委員会

委員長 [河西 宏之](東京工科大学 学長補佐・教授)

副委員長 [坪井 利憲](東京工科大学 教授)

委員 選考中

7. 大会事務局 東京工科大学 研究協力部 八王子市片倉町1404-1

[河西 宏之](東京工科大学) / 事務局長

[坪井 利憲](東京工科大学) / 論文集担当・プログラム委員長

8. 参加費と懇親会費

区 分		参加費	懇親会費
会 員	事前振替申込	5,000円	3,000円
	当日受付	6,000円	3,500円
(学生)	事前振替申込	3,000円	3,000円
	当日受付	3,500円	3,500円
非会員	事前振替申込	5,500円	3,000円
	当日受付	6,500円	3,500円

第18回全国大会研究発表募集のお知らせ

学術委員長 遠藤 薫

第18回全国大会におきます研究発表を下記の要領により募集いたします。

研究発表は、1件につき30分を予定しています。研究発表のテーマと致しましては、広く社会における情報に関する最先端の論題、高度情報社会、社会システム、政治システム、経済システム、行政システム、医療システム、教育システム、法体系、地域・自治体・生活社会の情報化、電子政府・電子投票・電子商取引・電子コミュニケーション、仮想社会・仮想組織、インターネット・イントラネット・エクストラネット、など自由にお考え下さい。

第18回全国大会におきます研究発表につきましては、10月下旬に研究発表賞選考委員会を開催し、座長の方および大会参加者の方々の投票にもとづきまして、第6回研究発表賞の選考を行う予定に致しております。なお、第5回研究発表賞受賞者の方々のお名前、ご発表表題につきましては、学会通信の前号(2002.12.15発行)に掲載いたしておりますので、ご参照下さい。

多数の皆様の発表をお待ちしております。奮ってご応募くださいますようお願いいたします。

日	時:	2003年10月10(金), 11日(土)
場	所:	東京工科大学 〒192-0982 東京都八王子市片倉町 1404-1 (http://www.teu.ac.jp/syomu/TU-T-traffic.htm)
発表申込締切:		2003年6月13日(金)
論文集原稿締切:		2003年8月1日(金)
大会事務局:		東京工科大学研究協力部

(1) 発表申込要領

1. 別紙の申込用紙に必要事項を記入の上、そのコピー1部(計2部)とともに、返送先宛名を記入した封筒(採否結果通知、および採用の場合の学術情報センター登録用紙原稿送付用封筒として、130円切手貼付)を同封し、**下記宛**ご送付ください。

〒192-0982 東京都八王子市片倉町 1404-1 東京工科大学研究協力部(辻文代) 気付
日本社会情報学会・全国大会事務局 行

<問い合わせ TEL 0426-37-1163 FAX 0426-37-1127 E-mail: tsuji@so.teu.ac.jp>

学会通信の前号(2002.12.15発行)と送付先および申込締切日等が異なっておりますので
留意ください。

2. 研究発表プログラム委員会による検討の後、発表の採否結果を手紙でお知らせいたします。なお、必着期限を過ぎた申し込みは、準備の都合上検討対象から除外させていただきますのでご了承ください。

(2) 研究発表論文原稿執筆要領

(a) 原稿作成について

1. A4版、6ページで図表を含みます(6ページを越えた場合には、その分を削除させていただきますので、ご注意ください)。マージンは上端25mm、下端および左右20mmで作成してください。版組みなどは自由です。
2. 送付された原稿はB5版に縮小し、写真製版します。
3. 原稿の1ページ目は、上から「和文題名、英文題名、発表者名・所属(和文)、発表者名・所属(英文)、英文アブストラクト(100語以内)」の順をお願いいたします。なお、発表者が複数の場合、発表者名の頭に 印を付して下さい。
4. 原稿の下に薄く鉛筆でページ番号を記入して下さい。

(b) 原稿の送付について

1. 必着期限(7月18日)を過ぎた場合には、発表を棄権したものとみなします。
2. 原稿とそのコピー1部(計2部)、原稿の電子ファイル(WORDファイルまたはPDFファイル)および受領確認のための返送用宛先を記入した官製はがきを同封してください。
3. 送付先は発表申込時と同じです。

以上

*** 6月13日(金)必着**

日本社会情報学会

第18回全国大会研究発表申込書

発表申込者連絡先

会 員 名		
所 属		
住 所	(勤務先・自宅) 〒	
連 絡 先	TEL	FAX
	e-mail	

論題・発表者・発表用機器

論 題		
ふりがな	1	2
発表者氏名(所属)		
*当日の発表者に を付す	3	4
使用機器(機器を使用する場合いずれかに を付す) 1. 液晶プロジェクタ(パソコン, 同付属のコネクタをご持参下さい) 2. その他(上記以外の機器をご使用希望の場合には, 大会事務局にご相談下さい)		

要 旨(200字以内・なるべく手書きはお避け下さい)

*キーワード(5つ程度、必ず記入)

平成15年度・評議員会報告

会長への諮問機関である評議員会が、評議員と学会役員が参加し、会場にて選出された河西宏之氏（東京工科大学）を議長とし、下記内容で開催された。

[平成15年度評議員会・開催次第]

開催日時 平成15年3月7日（金） 16:30～17:30

開催場所 ジャパンシステム㈱ 第一会議室

参加者 評議員8名、学会役員7名、総務2名

[出席者] 評議員 河西宏之（東京工科大学）、大澤慶吉（日本大学）、小川晃子（岩手県立大学）、宗平順己（オーグス総研/関西）、柚木憲二（松下電器産業）、梅原寿夫（東洋オフィスメーション）、大庫昭弘（伊藤忠テクノサイエンス）、味水祐毅（一橋大学）
役員 清原会長、遠藤副会長、太田副会長、武藤総務副委員長
一瀬監査人、前田常任理事、平林事務局長
総務委員 坪井利憲（東京工科大学）、大西末里子（NTTデータ）

[議事]

1. 開会。
平林事務局長から評議員会の進行および資料についての説明がなされた。
2. 会長挨拶。
清原会長から平成15年度の会長方針、事業方針についての説明がなされた。
3. 議長選出。
河西評議員が議長に選出された。
4. 書記および議事録署名人指名。
味水総務委員が書記に、大澤評議員および梅原評議員が議事録署名人に、それぞれ指名され承認された。
5. 議事。
 - 1) 事業運営について。
武藤総務副委員長から平成15年度の総務委員会の事業計画について、清原会長から企画委員会および学術委員会について、平林事務局長から表彰委員会についてそれぞれ説明があり、了承された。また、関西支部（宗平委員）、地域（小川委員）からそれぞれの活動状況、要望事項について報告とがあり、意見交換が行われた。
 - 2) 第18回全国大会開催について。
坪井総務委員（全国大会開催校）から第18回全国大会について説明があり、了承された。
 - 3) 評議員提案議事の協議。
評議員から、研究会の情報発信方法等についての指摘がなされ、今後の検討課題とすることで了承された。
 - 4) 学会組織の拡充・強化に関する協議。
平林事務局長から会員状況について説明があり、拡充策について意見交換があり、理事会等で検討することとした。
 - 5) その他。
平林事務局長から理事選挙について説明があり、了承された。

以上（記 味水）

平成15年度第2回理事会報告

<日時> 平成15年1月23日(木) 18:00~19:30

<会場> 大橋会館(目黒区東山3-7-11)

[出席者] 清原会長、遠藤副会長・学術委員長、太田副会長、五藤理事、田中(啓)理事、
玉井理事、村上理事、武藤理事・総務副委員長、平林理事・事務局長
(出席9+委任25 34/49)
一瀬監査役 総務委員:梅原 HP 部会長、大西委員、坪井委員

[議事]

1. 理事選挙について。

前回理事会で承認された平成15年度理事選出要綱、理事選挙管理委員会構成を確認のうえ、
4月1日発行の学会通信にて、理事選挙の公示をすることが承認された。
また、選挙管理委員会の選出業務およびスケジュールも確認承認した。

2. 評議員会開催について。

平成15年度評議員会開催について、その開催次第が審議され、開催日を3月7日として開催する
ことを決定した。
また、評議員についての各種課題(役割、選出人数、選出方法、他)については、来年度に向け
総務委員会で検討し、理事会に年度内に提議することで了承した。

3. 第18回全国大会について。

開催要綱について、基本的な事項について、下記内容を意見交換を行い、次期理事会へ開催校の事
務局(東京工科大学)より、原案を次回理事会へ提案し承認を受けることとなった。

- ・開催日時、会場 ・開催予算
- ・実行委員長:河西宏之、副委員長:坪井利憲(東京工科大学)
- ・事務局、プログラム委員会・委員長

*統一テーマ案

4. 支部長の交代の承認。

関西支部長 真田英彦 小郷直言(大阪大学)
九州支部長 渡部榮 財部忠夫(下関市立大学)

5. 各委員会より報告。

- 総務委員会 ・メールによる案内(団体会員、理事)提案。
 ・予算(1/4期収支決算 *会費収入)
- 企画委員会 ・研究会開催年間スケジュール
- 学術委員会 ・学会誌(投稿状況、発行予定) ・研究部会設置
- 表彰委員会 ・推薦候補増強策
 ・選考委員会構成

各支部活動計画

5. その他

平成15年度第3回理事会報告

<日時> 平成15年3月7日(金) 18:00~19:30

<会場> ジャパンシステム(株) 第一会議室

[出席者] 太田副会長、遠藤副会長・学術委員長、福田理事・企画委員長、前田常任理事、
武藤理事・総務副委員長、富山理事、村上理事、平林理事・事務局長
(出席8+委任27 35/49)
一瀬監査役 総務委員：梅原HP部会長、大西委員、坪井委員
河西全国大会実行委員長

[議事]

1. 理事選挙について。

4月1日発行の学会通信にて、理事選挙の公示内容を承認した。

また、選挙管理委員会の選出業務およびスケジュールも確認承認した。

選挙人・被選挙人の「有資格者名簿」が提示され承認した。 *本学会通信の1・3頁参照

2. 評議員会開催について。

理事会開催前に開催された平成15年度評議員会について、その開催内容の報告があり、そこで提起された課題等を確認し、理事会で検討する項目を承認した。 *本学会通信の7頁参照

また、評議員についての各種課題(役割、選出人数、選出方法、他)については、来年度に向け総務委員会で検討し、次回理事会に提議することです承した。

3. 第18回全国大会について。

開催要綱について、基本的な事項について、下記内容を意見交換および審議を行い、別記(本学会通信の4頁参照)の通り、基本事項について承認した。

統一テーマ「メディアが結ぶ安心・信頼社会」を承認し、各セッションについて、学術委員会を中心として、役割分担を明確にすることを確認了承した。

4. 各委員会より報告。

総務委員会 ・ 予算(1/4期収支決算)会費の納入状況について、未納者が多く、督促方法等についてのほうこくがあり了承。

・ メールによる案内(団体会員、理事)提案。

学会通信へ「メール案内承諾書」により、依頼状を出すことを承認。

学術委員会 ・ 日本学術委員会(会員候補者の選出)の報告があり承認。

・ 横断型基幹科学技術研究団体連合についての学会参加の報告。

企画委員会 ・ 研究会の年間予定について説明があり承認。

表彰委員会 ・ 各区分ごとの学会賞の4月1日発行学会通信への推薦公募する。

理事に、推薦を巾広く推薦を依頼。

5. その他。

・ 入退会の承認。 ・ 学会通信発行についての原稿締切依頼。

以上
(記 平林)

平成15年度・学会賞候補推薦について

平成15年度・学会各賞の推薦公募を別記内容にて行います。
各表彰候補の推薦をお願い申し上げます。

日本社会情報学会表彰委員会
委員長 小菅 敏夫

< 表彰候補者の推薦締め切り >

種 類	締 切 日
大学院学位論文賞	15年4月21日(月)
優秀文献賞	15年6月30日(月)
優秀論文賞	同 上
論文奨励賞	同 上
学会功労賞	15年7月31日(木)
社会情報システム貢献賞	同 上

[功労選考委員会]

- 選考区分： ・ 学会功労賞
・ 社会情報システム貢献賞

[文献論文選考委員会]

- 選考区分： ・ 優秀文献賞
・ 優秀論文賞
・ 論文奨励賞
・ 大学院学位論文賞
・ 研究発表賞

各推薦書は、コピー（A4に拡大）してご利用下さい。
また、本学会通信は、ホームページへ掲載しますので、各表彰
候補推薦書は、ダウンロードして利用出来ます。

（4月中旬以降）

日本社会情報学会・学会表彰候補者の推薦お願い [学会功労賞][社会情報システム貢献賞]

平成15年4月1日

日本社会情報学会表彰委員会
功労選考委員会

下記により、日本社会情報学会の平成15年度・標記表彰候補の推薦をお願い致します。

1. 受付期限 **平成15年7月31日(木) 必着**
2. 推薦先 日本社会情報学会 会長 清原 慶子

〒154-0001 東京都世田谷区池尻2-31-24信田ビル
日本社会情報学会事務局気付「功労選考委員会」
TEL 03・3795・8511
FAX 03・3795・9911
E-mail jasi@jade.dti.ne.jp

3. 推薦形式 学会指定の推薦用紙にて、1件1部。
(ただし、必要事項を記載した書面であれば受け付けます)
4. 推薦者資格 本学会正会員。

なお、学会表彰の区分及び対象は、日本社会情報学会表彰規則第2条に基づき以下の通りとする。

- (1) 学会功労賞
本学会の発展に著しく功労のあった者。
- (2) 社会情報システム貢献賞
本学会の大会、研究会、学会誌で公表した研究もしくは発表で、社会情報システムの発展に特に貢献したと認められる個人または団体。

表彰候補推薦書

下記の通り、日本社会情報学会表彰規則により表彰の候補を推薦致します。

[推薦者]

(ふりがな) 氏 名	
連絡先住所	〒 TEL () FAX () E-mail :

記

[推薦候補者または推薦候補団体の名称] * 多人数の場合は、その代表者名。

[表彰区分] * 該当区分の に を付す。

学会功労賞

社会情報システム貢献賞

[表彰対象事項]

[表彰事由]

< 添付資料 >

受付： 年 月 日	受付者氏名：
-----------	--------

14年4月1日

*14.12.15発行学会通信の再掲

日本社会情報学会

第六回大学院学位論文表彰候補者の推薦のお願い

日本社会情報学会表彰委員会
文献論文選考委員会

この度、日本社会情報学会では、表彰規則第2条第1項(5)に定める大学院学位論文賞につき、下記により、平成14年4月1日～平成15年3月31日までの期間におきます学位取得者の大学院学位論文につきましての表彰候補者のご推薦をお願いいたします。なお、本賞につきましては、社会情報学関連大学院ご担当の先生方にも、正会員となつていただくことを条件に、ご推薦の依頼を致しております。

なお、表彰区分は、日本社会情報学会大学院学位論文賞選考要領にもとづき、以下の通りといたします。

- (1) 修士論文・・・大学院学位論文賞(修士)
- (2) 課程博士論文・・・大学院学位論文賞(博士)
- (3) 論文博士論文・・・大学院学位論文賞(博士)

また、受賞者には、全国研究発表大会総会において、賞状を授与いたしますとともに、学会通信には、受賞者名、論文題目を、日本社会情報学会誌には、受賞者名、論文題目、学位論文要旨を、それぞれ掲載いたします。

記

1. 受付期限 **平成15年4月21日(月)(必着)**
2. 推薦先 日本社会情報学会 会長 清原 慶子
〒154-0001 東京都世田谷区池尻2-31-24 信田ビル
日本社会情報学会事務局気付「文献論文選考委員会」
TEL 03-3795-8511
FAX 03-3795-9911
E-mail jasi@jade.dti.ne.jp
3. 推薦形式 学会指定の推薦用紙にて、一件一部
(ただし、必要事項を記載した書面であれば受け付けます。)
4. 添付書類 学位論文四編(論文のコピーで結構です)
同学位審査要旨四通
(修士論文につき1000字程度、博士論文につき2000字程度)
5. 推薦者資格 本学会正会員(入会手続中の方も、ご推薦戴くことができます。
この場合、理事会での入会承認を条件として、正会員のお取り扱いを致します。)

以上

平成 年 月 日

表彰候補推薦書

下記の通り、日本社会情報学会表彰規則による大学院学位論文賞の表彰候補を推薦いたします。

[推薦者] (氏名) _____ 印
(所属) _____
(連絡先住所) 〒 _____

TEL : _____ FAX : _____
E-mail : _____

記

[推薦論文名] _____

[学位取得者氏名] _____

[学位授与研究科・専攻名]
_____ 大学 _____ 研究科
_____ 専攻

[推薦区分] () 内に○印を付してお示し下さい。
() 修士論文 () 課程博士論文 () 論文博士論文

[推薦事由]

受付：平成 年 月 日

受付者氏名：

平成15年4月1日

日本社会情報学会 優秀文献賞 表彰候補者推薦のお願い

日本社会情報学表彰委員会
文献論文選考委員会

この度、表彰規則の改正に伴い、表彰規則第2条(2)優秀文献賞につき、下記により、表彰候補者をご推薦下さいますようお願い致します。なお、優秀文献賞は、本学会正会員の公表した著書、翻訳書等で、社会情報学の発展に寄与すると認められる優秀な文献に贈られる賞となっております。また、対象となる文献の公表時期は、平成12年10月1日以降と致します。

記

1. 受付期限 **平成15年6月30日(月) 必着**
2. 推薦先 日本社会情報学会 会長 清原 慶子
〒154-0001 東京都世田谷区池尻2-31-24信田ビル
日本社会情報学会事務局気付「文献論文選考委員会」
TEL 03-3795-8511
FAX 03-3795-9911
E-mail jasi@jade.dti.ne.jp
3. 推薦形式 学会指定の推薦用紙にて、一件一文献
(ただし、必要事項を記載した書面であれば受け付けます。)
4. 推薦者資格 本学会正会員

以上

平成 年 月 日

**日本社会情報学会
優秀文献賞表彰候補推薦書**

下記の通り，日本社会情報学会表彰規則による優秀文献賞の表彰候補を推薦いたします。

[推薦者] (氏名) _____ 印
(所属) _____
(連絡先住所) 〒 _____

TEL : _____ FAX : _____
E-mail : _____

記

[推薦文献名] _____
出版社等名称 : _____
発行年月日 : _____
[表彰候補者名] _____
所属 : _____

[推薦事由]

受付：平成 年 月 日 受付者氏名：

平成15年4月1日

日本社会情報学会 優秀論文賞・論文奨励賞 表彰候補者推薦のお願い

日本社会情報学表彰委員会
文献論文選考委員会

この度、表彰規則の改正に伴い、表彰規則第2条(3)優秀論文賞、(4)論文奨励賞につき、下記により、それぞれの表彰候補者をご推薦下さいますようお願い致します。

なお、優秀論文賞は、本学会正会員が公表した論文で、社会情報学の発展に寄与すると認められる優秀な論文に贈られる賞であり、論文奨励賞は、本学会正会員である新進の研究者が公表した論文で、社会情報学の発展に寄与すると認められる優秀な論文に贈られる賞となっております。また、対象となる論文の公表時期は、平成12年10月1日以降と致します。

記

1. 受付期限 **平成15年6月30日(月) 必着**
2. 推薦先 日本社会情報学会 会長 清原 慶子
〒154-0001 東京都世田谷区池尻2-31-24信田ビル
日本社会情報学会事務局気付「文献論文選考委員会」
TEL 03-3795-8511
FAX 03-3795-9911
E-mail jasi@jade.dti.ne.jp
3. 推薦形式 学会指定の推薦用紙にて、一件一編
(ただし、必要事項を記載した書面であれば受け付けます)
4. 添付書類 推薦論文三通。(論文の抜き刷りないしコピーで結構です)
5. 推薦者資格 本学会正会員。

以上

平成 年 月 日

日本社会情報学会
優秀論文賞表彰候補推薦書

下記の通り、日本社会情報学会表彰規則による優秀論文賞の表彰候補を推薦いたします。

[推薦者] (氏名) _____ 印
(所属) _____
(連絡先住所) 〒 _____

TEL : _____ FAX : _____
E-mail : _____

記

[推薦論文名] _____

[表彰候補者名] _____
所属 : _____

[論文掲載誌名] _____
発行学会等名称 _____
第 _____ 卷 , 第 _____ 号 , _____ ~ _____ ページ

[推薦事由]

受付 : 平成 年 月 日

受付者氏名 :

日本社会情報学会
論文奨励賞表彰候補推薦書

下記の通り，日本社会情報学会表彰規則による論文奨励賞の表彰候補を推薦いたします。

[推薦者] (氏名) _____ 印
(所属) _____
(連絡先住所) 〒 _____

TEL : _____ FAX : _____
E-mail : _____

記

[推薦論文名] _____
[表彰候補者名] _____
所属 : _____
[論文掲載誌名] _____
発行学会等名称 _____
第 _____ 卷，第 _____ 号， _____ ~ _____ ページ
[推薦事由]

受付：平成 年 月 日

受付者氏名：

支 部 活 動 概 況

【関西支部】

日 時 平成14年12月7日(土) 13:00~17:30

会 場 京都大学 芝蘭会館

平成15年度 運営委員会、会員総会

次期支部長の交代が提案され、真田英彦支部長の後任として、小郷直言氏(大阪大学)が選出された。

第8回研究会

統一テーマ「ネット社会における情報活用の拡充」により、6テーマの発表と特別報告がなされた。

【九州支部】

日 時 平成14年12月6日(金) 13:00~17:30

会 場 九州産業大学

平成15年度 運営委員会、会員総会

役員改正 新支部長 財部忠夫 顧問 渡部榮

第16回定例研究会

3テーマの発表が行われた。

・第17回定例研究会 富士ゼロックス(株) 15.2 予定

・第18回定例研究会 株NTTドコモ 九州支店 15.9 予定

【中部支部】

平成15年度 会員総会

日 時 平成14年10月16日(水) 12:00~17:30

会 場 中電ホール会議室

平成15年度 運営委員会

日 時 平成14年10月5日(土) 13:00~15:00

会 場 名古屋産業大学

研究会(開催予定)

1)「情報通信が支える保健・医療・福祉のまちづくり研究会」

第8回(14.10) 第9回(14.12) 第10回(15.2)

第11回(15.4) 第12回(15.6)

2)「健康・福祉を中心とした情報ネットワークに関する研究会」(企画)

3)「におい風景によるまちづくり研究会」(企画)

ニューズレター

・第4号 平成15年3月発行

・第5号 平成15年9月発行

【支部要望】

・支部総会への役員参加 ・研究会情報の開示 ・地域研究会開催

* 各支部活動の詳細は、学会ホームページへ掲載の予定です。

研究会報告

[第86回定例研究会]

日 時 平成15年1月30日(木) 14:00~16:00
 会 場 東京工業大学 大岡山キャンパス(西9号館)
 講 師 関根正美 氏 慶応義塾大学メディア・コミュニケーション研究所 所長・教授
 テーマ「地域メディア戦略研究会の活動と電子政府の発展モデル」

電子ネットワーク研究の問題意識、電子ネットワークと市民社会プロジェクトの歩みと現状、電子ネットワークとインフォミドル、電子ネットワークと自治体電荷し政府調査、地域メディア戦略会議、行政情報化の流れと地域情報化の流れ等について、報告と質疑がなされた。

<企画委員会：今後の予定>

・定例研究会企画実施(年間5回) *従来の現地研究会を含む。

86回	02.1.30	「地域メディア戦略研究」	於:東京工業大学	*実施済み
87回	03.3.19	「ユビキタスネットワーク社会の実現を目指して」	於:Panasonic Center	
88回	03.5	未定/環境情報研究部会担当		
89回	03.7	予定/都市におけるホスピタリティ関連を予定	於:六本木ヒルズ	
90回	03.9	未定/		

・情報政策研究会(年間5回)

団体会員を対象に、年間5回開催予定。(12月/2月/4月/6月/8月)

テーマ等により、一般会員にもオープンする。(ただし団体会員を優先受付)

1回	02.12.6	国土交通省「GIS関連施策」	総務省「地域情報化関連施策」	*実施済み
2回	03.4.11	財務省(岸本周平氏)		
3回	03.5	厚生労働省(介護/福祉/医療)		
4回	03.6	東京都(北谷氏/LGWAN)		
5回	03.8	総務省(個人認証、セキュリティ)		

・大学院生対象の定例研究会を試行的に開催する

第九回社会情報システム学シンポジウム開催報告

環境情報研究部会 主査 太田敏澄（電気通信大学）
幹事 石田和成（東京農業大学）

日本社会情報学会（JASI）「環境情報」研究部会では、第九回社会情報システム学シンポジウムを、社会情報システム学研究会、および経営情報学会（JASMIN）「社会情報と情報流通」研究部会との共催にて、2003年1月29日（水）に電気通信大学大学院情報システム学研究科棟にて開催致しました。

このシンポジウムは、21世紀の社会情報システムのシナリオを描くべく、人文・社会科学的情報概念と自然科学的情報概念の統合を企図した、高度でかつ幅広い議論ができますことを願って開催致しております。お陰様をもちまして、54名の方々のご参加を戴き、盛会のうちに開催することができましたことに、深く感謝致しております。

来年同時期には、第十回のシンポジウムを企画する予定に致しておりますので、ご研究発表をはじめ、ご関心のある多数の方々のご参加をお願い申し上げます。

このシンポジウムでは、開会の挨拶を、田中啓一氏（日本大学経済学部教授・日本学術会議第3部会員）に戴くとともに、特別講演として、「地域情報化におけるNPOの役割と可能性」（須藤修氏、東京大学大学院情報学環・社会情報研究所教授）のご講演を戴きました。

このご講演は、電子政府への展開の世界的な状況や、我が国における地域情報化やNPM（New Public Management）の導入状況、さらには、このような状況の中でのNPOの役割などについての貴重なご講演であり、今後この領域の研究を展開する上で大変有意義なご講演でありました。

さらに、午後の公募による一般セッション講演では、20件のご研究発表がありました。

これらのご講演は、

- | | |
|-------------|---------------|
| [A・1] 政策 | [B・1] 国際と組織 |
| [A・2] 顧客と評判 | [B・2] 教育・研究 |
| [A・3] 企業とIT | [B・3] 技術と数理分析 |

の六つのセッションにより行われました。

いずれのご講演も、時代の要請にもとづいた実践的、概念的ないし操作的なご研究の成果を披瀝して戴いたご講演であり、ますますこの領域の研究が盛んになることを確信することができました。

なお、一般セッションでのご講演の題目につきましては、社会情報システム学研究会のホームページ <http://www.ohta.is.uec.ac.jp/ISS/>に、これまでの回のご講演題目を含めて掲載いたしておりますので、ご覧戴けますよう宜しくお願いいたします。

また、学術講演論文集に余裕がございますので、ご希望の方に、実費¥1,000にて頒布致します。お申し込みは、第九回社会情報システム学シンポジウム学術講演論文集購入ご希望の旨、ご送付先住所、お名前、telまたはfax番号を添え、e-mail: ohta@is.uec.ac.jp または fax: 0424-43-5660 太田敏澄宛に、お願い致します。代金につきましては、郵便振込口座番号 00150-2-539320 社会情報システム学研究会宛に、学術講演論文集到着後、お振り込み下さいますようお願いいたします。

部数に限りがございますので、先着順にてご容赦下さい。

<お問い合わせ先> 社会情報システム学研究会事務局 研究会代表 太田敏澄
FAX&TEL: 0424-43-5660, e-mail: ohta@is.uec.ac.jp
電気通信大学 大学院情報システム学研究科 情報システム運用学専攻
社会情報システム学講座 URL: <http://www.ohta.is.uec.ac.jp/>

事務局たより

平成15年度も半期を終わろうとしております。

各会員の皆様のご協力により、日頃、事務局業務へも一方ならずご協力を戴き厚く御礼申し上げます。

§ 会費納入のお願い

今年度の会費をご請求させて頂きましたが、まだ、ご事情により納入戴いていない会員の方々がいらっしゃいます。

特に、過年度の会費が未納の会員の方へ、再度、ご確認の上、ご納入のほどお願い申し上げます。

ご承知のように、本学会の運営は、会費収入で行われております。会費収入が滞りますと、事業運営に多大な影響を及ぼします。

また、今年度は理事選出選挙が行われます。過年度の会費が未納会員は選挙権も失いますのでご注意ください。主旨ご理解の上、重ねてよろしくお願い申し上げます。

通信費削減への協力のお願い

各種ご通知・ご案内を封書にてさせて頂いて戴いておりますが、少しでも通信費予算を削減し、より充実した研究会・学会誌等に充当致したく、メールでのご案内を考えております。

主旨ご理解の上、メールでの各種案内が可能な会員の方々のご協力をお願い致します。

ご承諾戴ける会員の方は、別紙「メール案内承諾書」にてご返信のほどお願い致します。

§ 会員皆様からの学会の運営・事業・組織拡充に対するご意見、ご助言を戴きたくお願い申し上げます。 宛先 FAX 03-3795-9911 E-mail jasi@jade.dti.ne.jp